

# 月出川柳の会 第一三五号 令和六年十月二十七日

やつと秋らしい気候になりましたが、今日は気温が上がつて、クーラーで涼みながらの句会になりました。出席者十二名、投句者四名。また衆議員の選挙と重なり、忙しない一日でした。来月の句会は、

十一月の句会.. 十一月二十三日（土曜日）午前十時～十一時四十五分 集会所

題.. 「ゆび（指）」

集会所の都合で、二十三日の土曜日になりましたのでご留意ください。

十月の句会の題「不足」から、

\* 米不足人手不足に金不足

千恵

（今の世間の状況を、不足づくしで面白く詠んで頂きました。上手い。米不足は新米が出回り、何とか解消していますが、値段は高止まり。人手不足と金不足は深刻です。皆さん思いは同じで最多共感句。）

\* 不足する脳を酷使のしめ切り日

伸子

（川柳界では予め提出される題を宿題と言っています。宿題と言えば子供の時に、こつてり悩まされたので嫌な印象がありますが、ここは川柳ですので気軽に楽しみましょう。とは言つても佳い句をと思えば、頭を悩ませますが喜びも味わえます。右の句に迫る共感者多数で、皆さんが真剣に取り組んでいらっしゃる様子が見えて嬉しいです。）

隆子

\* 脳細胞売つてないのよコンビニに

（持つて生まれた頭は取り換える能、自分で鍛える他はないと言う裏の意味が受けとれます。軽くうがちを利かした上手い句を戴きました。こんな句ができると川柳が一段と楽しいことでしょう。）

\* 転けるなど注意喚起の骨密度

しんこ

（骨密度は特に女性の皆さんにとっては要注意の問題で、着想にメッセージ性があり上手い句。早速席上で踊<sup>おどる</sup>の上げ下ろしパフォーマンスがありました。）

\* 保湿不足でつぶにこの顔たるみシワ

英代

（この婦人にとって容姿はいくつになつても気になるものなんですね。鶴屋デパート一階の化粧品コーナーの出店の多さにはびっくりです。顔たるみは骨の退化の所為との話が出ました。見栄えよりも中身勝負でいきましょう。）

\* 恋文が切手足らずにもどされる

（へるみ

（届かぬ恋の物語りかと思ひきや、單なる一円切手の貼り忘れで戻ってきた手紙でした。こんな事には郵政省もえらく律儀ですね。今月から郵便代が値上げされて、切手代不足で返送され、締切日に間に合わなかつた等の不都合が生じたことでしょう。）

\* 味噌汁のばやけた味にひとつまみ

遊位子

（この一つまみが母の味を醸し出します。石田三成が秀吉に出した献茶のように、状況によつて味への気配りが必要です。具に交じつて味噌の塊りがごろりと残つてゐる味噌汁では戴けません。）

\* あれこれと不足を言うな感謝して

洋子

（足りていても、もうと欲しい思いが募のるのを人間の樂でしょう。ライオンなどは、満ち足りてゐる時は横に獲物が居ても見向きもしません。みんなに感謝の気持ちがあれば世の中は平穏になりますよね）

\* 米不足パン食なのに買ひに行く

まゆみ

（日本人には命の主食は米であると刷り込まれてゐるのを知っています。うがちの利いた面白い句ですが、ちよつとパンチ不足氣味。参考までに、夢は夢明日のパンを買ひに行くと言つた句があります。この句の場合、夢と現実のアンバランスが浮き出でていて魅力的です。）

\* 選良の自覚が足らん議員たち

六郎

（総選挙が昨日ありました、どの議員も当選させてくれとばかりの演説で、主張が空疎で耳に落ちませんでした。今後は選挙前に全議員の公約の達成度や活動の状況の一覧を公表して欲しいものです。）

\* 瑞穂の国あつてならないコメ不足

憲郎

（懐かしい瑞穂の国が出てきました。米あつての日本なのに、減反政策がいまだに残つてゐるとは、田先ばかりに捉われたまさにノーゴー政です。）

\* 西空に孝行不足をお詫びする

まさひろ

（同感です。私も、親はなくとも子は育つと言うような不遜な若者でした。親孝行したい頃には親は居ます。）

\* 生活苦値上げラッシュに米不足

展行

（独居老人の追い詰められた生活の様子をテレビで見ましたが、政治の貧困を痛感させられます。）

\* 公約を守る議員は不足です

桐子

（票が欲しいだけで、国民の生活は眼中になし。）

\* 不足はネミなで頑張りうめしていく 雅子

(共助の社会ですね。月出にも子ども食堂が立ち上りました。川柳でも子供たちを応援したいのですが、まだ軌道に乗っていません。残念。)

\* 食べたいのいろいろあるが品不足

(ゆめマートに行くと何でもあります。本当に今食べたい物を探すとないものです。先日いかの塩辛を探しましたがありませんでした。)

\* 六文銭五年払いのローン組む (六文銭は三途の川の船賃とか。まあ用意の良いこと。) 隆子

\* さりげなく隠すつもりが寸足りず (お腹がとのこと。太っ腹は頼もしい。) しんこ

\* 紅つけて髪をとかすもちと足りず (年には勝てぬでしょう。まだ素顔で十分。) 遊位子

\* 米不足今焼きそばが盛り上がる (時期は秋。焼きそば大歓迎。) 英代

\* ユーチュープ話題が豊富寝不足に (話題性があつて若い層がはまっています。危ない) 千恵

\* 恥かいた勉強不足読めぬ文字 (最近は馴染みのない漢字が多出。参ります。) 桐子

\* 日本人米が主食で高いです (主食のコメは保護し、消費を増やす政策進めねば。) 芳子

\* 米不足今度はあふれ農家泣く (豊作貧乏にならないように。食料安保策優先で。) 洋子

\* 我が不足気をつけながら接せねば (人付き合いの鉄則。気持ちが届きます。) まさひろ

\* 過不足と金の匂いに電話切り (ちょっと意味不明。詐欺電話でしょうか。) 展行

\* インフレで万円札が不足ぎみ (万円札の価値の日減りの上に、札そのものも不足とは。) まゆみ

\* 値を上げる為に仕組んだ米不足

六郎

(全国的に突然スーパーなどのコメの売り場から米が無くなるなんてちょっと考えにくいです。TVで農林大臣は備蓄米の放出は必要無いし、新米が出回るからと答えていました。そして解消した今は

どの米も価格は高止まり。不可解な現象です。)

\* 下じもへの配慮足りないお大臣 (お高くとまるな。国民の為汗をかけ。) 憲郎

伸子

\* コメ不足きいて浮かぶは芋御飯 (芋に飯粒がくつついでいるご飯でした。)

雅子

\* コメ不足もうやめようよ減反は

てるみ

(美味しくコストを半減できる陸稻の生産がすでに実現できている農家をTVが紹介していました。)

\* 米不足どうして出さぬ備蓄米

(備蓄米を放出しても、すぐに新米で補充できるのにそれをしなかつたのは不可解です。価格つり上げを図つたと勘繰りたくなります。納得いかぬ政策のご指摘を締めに戴きます。)

以上

文責 さとう六郎

(電) 096-384-3090

3/3